

議事録

件名	第 35 回 高齢者の安全対策委員会	
日時	令和 8 年 6 月 24 日（水） 14：00～15：30	
場所	久留米市役所 3 階 307 会議室	
出席者	委員	濱本委員長、松隈委員、桑島委員、稲田委員、羽江委員、立石委員、永野委員、棚町委員、下津浦委員、合戸委員、洪田委員、古賀委員
	事務局	（長寿支援課）池神補佐、中尾補佐、鹿毛補佐、稲益主査、乙丸主査、岡本（安全安心推進課）新郷課長、新村補佐、田中
欠席者	山下副委員長、塚本委員	
傍聴者	なし	
次第	1. 開会 2. 協議事項 (1) 2025（令和 7）年度取組実績及び 2026（令和 8）年度取組方針（案）について (2) 広報啓発活動について 3. その他 (1) 令和 8 年度セーフコミュニティ会議等スケジュール（案） (2) セーフコミュニティ標語の募集について 4. 閉会	
質疑	<u>1. 開会</u> ・事務局より開会 ・傍聴者の確認「なし」 <u>2. 協議事項</u> <u>(1) 2025（令和 7）年度取組実績及び 2026（令和 8）年度取組方針（案）について</u>	
委 員 長	にこにこステップ&スロージョギング教室の回数が減っていることについて、教室から自主グループにシフトした結果とのことだが、自主グループや通いの場を支援する講座を今年度開催すると伺った。それは活動指標のどこに盛り込んでいくのか、考えていることはあるか？	
事 務 局	指標に加えるということは考えていなかったが、検討する。	
委 員 長	教室は減ったが、自主グループは増えたということが見えたらいいと思う。	
委 員 1	介護事業所が、にこにこステップ&スロージョギング教室をやっているところもあるし、住民が企画して介護予防フェスタをやっているところもある。できる範囲で構わないが、そういった活動も集計に入れていいと思う。	
事 務 局	先ほどの分と合わせて検討する。	
	<u>(2) 転倒予防に関する啓発物について</u>	
委 員 長	前回、屋外も転倒や転落のリスクがあるという意見が出たが、屋外で作業中に梯子から落ちたといった事例はあるのか？	
委 員 2	あることはあるが、多くはない。明らかに室内の方が多い。一番予防すべきは屋内ではあるが、屋外での転倒も一定はある。	

議事録

委 員 長	室内ではお風呂での転倒が多いのか？
委 員 2	階段と段差が一番多い。ちょっとした段差でも転倒するため、多くなっている。
委 員 長	ありがとうございます。階段や段差は必ず盛り込んだ方がいいですね。
委 員 1	絨毯の端や畳の縁で躓いたという話は聞く。 デイサービスの送迎で今日のように雨が降っていたら、普段通り歩いていても、玄関周りのタイルや石で滑って転ぶことが何度もある。手前に引くタイプのトイレの扉を引いて、そのまま倒れることも。
委 員 長	玄関に入っすぐトイレがあって、狭いスペースの引き戸になっている場合が危ないですね。
委 員 1	サッシに引っかかって、そのままガラスにぶつかったケースもある。
委 員 3	先日旅館に泊まった際に、床の縁と板張りが同じ色をしていて、高さは違ったが、思わず躓いてしまった。色を変える等、注意したほうがいい。
委 員 長	色を変えることは有効だと思う。特に夜は転倒が多い。
委 員 3	私は自宅の階段両サイドに手すりをつけており、非常に便利だと感じる。夜間に昇り降りするときは本当に便利。
委 員 長	転倒予防の啓発物については、各委員がおっしゃられた対策を盛り込んでいただきたい。
委 員 4	市への要望として、道がボコボコしているところでよく躓くので、そういった部分は直してほしい。
委 員 長	市への要望は市で対応していただくとして、その件を盛り込むとすれば、「屋外で散歩道の縁石で躓くと、大きな事故に繋がる」という注意を促すこともできる。
委 員 3	電動車椅子やシニアカーの運転指導はないのか？段差などの運転が危ないと感じることがある。
委 員 1	基本的には業者から購入をした際に簡単に説明があるくらいであとは慣れたと思う。
委 員 長	市では運転講習はしていないのか？
事 務 局	していないと思う。
委 員 長	そういうことを介護予防自主グループでしてもいいと思う。
委 員 1	フレイル予防体操ではなく、事故防止対策のページを作ってもいいと思う。例えば階段に目立つ反射テープをつけると夜見えやすくなる、通ると点くライト等、そういうものを紹介するページがあってもいいと思う。

議事録

委 員	4	このような予防に関する資料は、どこでもらえるのか。全戸配布は難しいかもしれないが、いい資料でも市民の目に留まらなと意味がない。
事 務 局		全戸配布は難しいが、市が主催する講習会に参加していただいた方に配布したり、市のホームページに掲載し、印刷できるようにしているものもある。
委 員	4	ホームページからダウンロードしたり、市役所まで取りにいくというのは高齢者には難しい。せめてコミュニティセンターにおいてほしい。
委 員	3	全戸配布や回覧板で回覧しても、見ない人は見ない。何かの機会に配布したり、高齢者も自ら情報を取りにいくなど、時代についていく必要があると思う。
委 員	長	限られた財源の中で、いかに有効に配布するかということを考えてほしい。多種多様な媒体で配信することも大事だと思う。 掲示物に関しては、階段に手すりをつける、色を変える等の対策、屋内に加え、屋外についても注意喚起を促す内容を掲載する旨検討していただきたい。
<u>(3) 広報啓発活動について</u>		
委 員	3	YouTube は難しくて見ないな
委 員	1	YouTube は有効なツールだと思うのでこれは継続しつつ、何かの機会にチラシを配るなど、デジタルとアナログの二本立てでやってもらえればと思う。
委 員	4	たくさんの動画を作るよりも、話題性があって拡散されるような動画を作してほしい。
委 員	長	今後も継続して、若年層への啓発をしてほしい。健康教育は歳を重ねてからではなく、現役世代からやっておくことが大事。
委 員	5	詐欺にすごく関心がある。YouTube 等を開くと公告等が出てきて、何か盗まれるのではないかと焦る。そのため、スマホは電話をかけるだけになっている。
委 員	3	昨日、我が家に「あなたの携帯の契約が解除されるので、今すぐ指定された番号に電話してください」と留守電が入っていた。
委 員	長	久留米市は詐欺についての啓発はしているのか？
事 務 局		最近、市内の詐欺被害が増えており、ニセ電話詐欺については、令和 7 年度は 38 件の被害があり、被害額は 8,500 万円であった。SNS 型の投資・ロマンス詐欺は 23 件の被害があり、4 億 9,000 万円の被害が出ている。福岡県内になるとニセ電話詐欺は 1,200 件あまりの被害が出ており、被害額は 55 億円にのぼる。SNS 型の投資・ロマンス詐欺は 700 件以上の被害があり、被害額は 80 億円となっている。この被害件数と額については、我々も課題と認識している。対策としては、出前講座に詐欺防止の講座があり、出向いて説明することが一番の啓発だと考えている。
委 員	長	そういった出前講座があるという広報にも、力を入れていただきたい。

議事録

委員 事務局 3	<u>3. その他</u> 標語の啓発はどうしているのか？ 各施設に送付しており、広報くるめにも掲載予定です。 <u>4. 閉会</u>
---	--